



令和5年5月29日（月）第5号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

## 一つひとつを大切に

5月17日（水）、午前中のおよそ2時間、『春のつどい』を開催。永畑小学校たんぽぽ学級、龍華小学校さくら学級、本校たちばな学級の小学校1年から中学校3年生までの70人が本校体育館に集まりました。輪投げ、ボーリング、缶の積み上げ競争、こま回しやけん玉、ジャグリングなどの各設定箇所を時間ごとに回りながら楽しいひとときを過ごしました。本校生徒は、会場準備、開会時の代表あいさつや各箇所の担当者として小学生の面倒をよく見、閉会後は片付けも率先して行うなど、様々な形で活躍する姿が見られました。あわせて、小学校でお世話になった先生方に会えたうれしさや懐かしさを表す姿もあちこちで見受けられました。小学生たちも久しぶりに会えた「お兄ちゃんお姉ちゃん」にハイタッチしたり抱きついたり喜びを表現していました。とてもほのぼのとして、温かく優しい時が流れていました。

同日18：30からは、PTA総会とPTA学級委員総会が開かれました。出席者及び委任状により総会成立が宣言され、開会しました。前年度の事業・会計・会計監査・役員選出についての報告議案ならびに本年度の会計予算案がすべて承認されました。その後、学級委員総会に移り、担当活動等が決められました。前年度の役員の方々及び今年度の役員ならびに学級委員の皆様方、有り難うございました。また、生徒がよりよい活動をできますよう、会員の皆様方、ご支援のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

5月18日（木）この日から1学期中間テスト1週間前となりました。

また、この日から3年生家庭科の授業で、広島風お好み焼きを調理する実習も始まりました。調理実習を終えたクラスの生徒にでき具合を尋ねると、「何とも表現し難い色のお好み焼きができました。味はおいしかったです」との答えが返ってきました。修学旅行に関連した授業であり、「平和を学ぶ～77期の想いを千羽鶴にのせて～」を学年目標に、3年生は6月2日から広島・鳥取方面を訪れます。なお、修学旅行初日の昼食として現地にてお好み焼きをいただく予定になっています。

5月19日（金）生徒が帰った後の職員室。「何をされているのですか」とある職員に訊きましたら、「テスト前の放課後学習会にたくさんの生徒が残ってくれて、今、そのときしたプリントのまる付けをしています」とのことでした。4月中旬から学習し理解定着度を測る考査であり、生徒の皆さんは目標をもって取り組んだことと思います。どの学年にとっても大切な考査前の期間でありました。

5月20日（土）19時から八尾市立龍華コミュニティセンターで龍華地区まちづくり協議会総会と同福祉委員会総会が開かれました。本校PTA役員の中で出席されている方もいらっしゃいました。その会合を後にして、自転車での帰宅途中、渋川神社あたりだったのでしょうか、前方から自転車に乗る少年数人とすれ違いざま、「校長先生」と声をかけられました。「こんばんは。さようなら」などと離れていく彼らの背中に向かって声を送りました。塾からの帰り道であったのでしょうか、『暗い中でも気づいてくれた』と思うと同時に、ライトをつけていた彼らを観て『自分は無灯火で乗ってた。あかんなあ』と反省。その後少しして自転車を止め、鞆の中にしまっていたライトにセットして点灯状態にして帰路につきました。

5月25日（木）と26日（金）には、1学期中間テストがありました。朝、門で登校する生徒を迎えていると、ワークやノートなどを手にしてやってくる生徒が多いことに気づきました。寸暇を惜しんで、勉強に励む様子が見て取れました。ただし、道中の安全には気をつけてください。テスト中も、集中して問題の解答に取り組む様子がどの階のどの教室からも感じられました。目の前のことに一つひとつ一所懸命取り組むことは、易しいことではありません。本校生徒が正対して取り組む姿にはとても意味があることだと考えます。1年生にとっては中学生で初めての定期テストでしたがどうでしたか。2年生3年生も昨年度と比べてどのように取り組みの姿勢が変わったのでしょうか。本人のみが知るところです。